

平成 25 年 12 月期 決算概要

中野冷機株式会社

平成 25 年 12 月期の総括（連結）

当連結会計年度(平成25年1月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、新たな経済政策や金融緩和政策による株式市場の持ち直し等により消費マインドに改善が見られ、また円安により輸出環境の改善が見られるなど景気は緩やかながら回復基調となりました。しかしながら、輸入燃料、原材料価格の上昇等に対する懸念があるなど、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界は、長年にわたる消費者の可処分所得の伸び悩み、人口の減少問題、更に平成26年4月からの消費税増税対策問題を抱えたうえ、消費者が相変わらず価格や品質、衛生、環境に対し厳しい目を向けた消費行動をとっていることから、企業間での商品政策、店舗政策、価格政策等のあらゆる面での差別化競争がますます激しくなっております。このような厳しい経営環境の中、一部スーパーマーケットには積極的に新規出店、店舗の改装、節電対策等の設備投資を行う顧客もみられました。またコンビニエンス・ストアの中には、積極的に新規出店を行うとともに、また品揃えの強化・拡充を図るため改装を行う顧客もみられました。このような状況の下、当社グループは顧客ニーズへ柔軟でよりスピーディーに対応できるよう営業・生産体制を強化し、顧客満足度を向上させるための営業活動を行ってまいりました。

当連結会計年度については、スーパーマーケット向け売上は堅調でしたが、物流センター等の大型物件の売上は低調に推移しました。一方、コンビニエンス・ストア向け売上は好調に推移しました。その結果、昨年の業績には及びませんでした。売上高は317億34百万円(前年同期比91億16百万円、22.3%減)、経常利益は38億44百万円(前年同期比24億59百万円、39.0%減)、当期純利益は23億60百万円(前年同期比12億92百万円、35.4%減)となりました。

平成25年12月期 連結会計年度
連結損益計算書

(単位:千円)

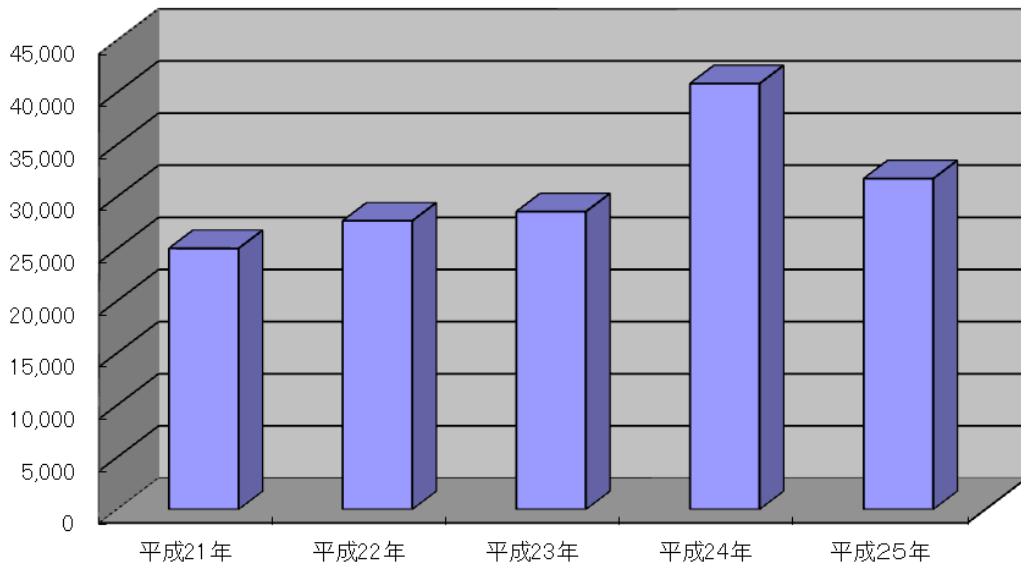
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
売上高	40,851,168	31,734,509	△9,116,659
売上原価	32,006,715	25,886,716	△6,119,999
売上総利益	8,844,452	5,847,792	△2,996,660
販売費及び一般管理費	2,623,203	2,083,826	△539,377
営業利益	6,221,249	3,763,966	△2,457,283
営業外収益	91,004	94,919	3,915
営業外費用	8,056	14,303	6,247
経常利益	6,304,196	3,844,582	△2,459,614
特別利益	11,085	1,223	△9,862
特別損失	19,576	5,442	△14,134
税金等調整前当期純利益	6,295,706	3,840,363	△2,455,343
法人税、住民税及び事業税	2,680,549	1,142,342	△1,538,207
法人税等調整額	△115,069	306,287	421,356
少数株主損益調整前当期純利益	3,730,226	2,391,732	△1,338,494
少数株主利益	76,617	31,106	△45,511
当期純利益	3,653,609	2,360,626	△1,292,983

平成25年12月期 連結会計年度
連結貸借対照表

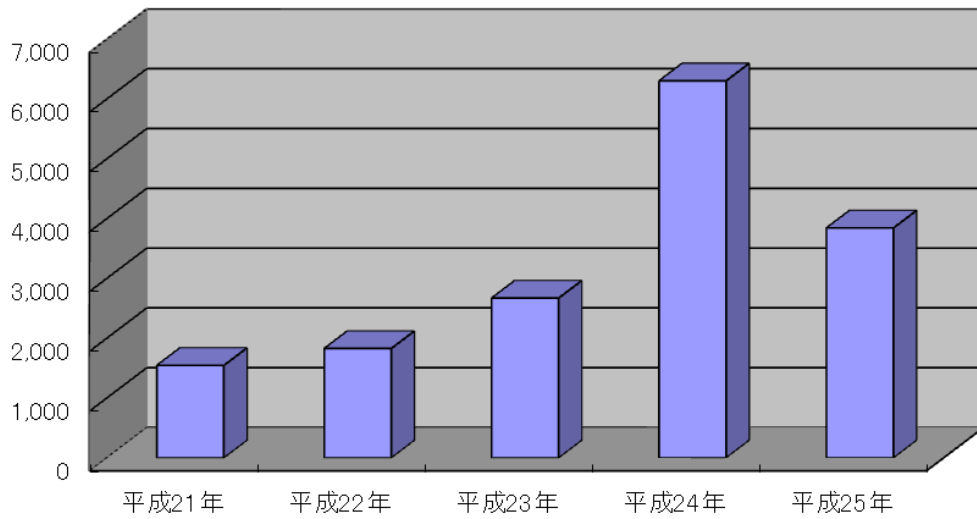
(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
流動資産	32,187,928	29,305,967	△2,881,961
固定資産	4,826,929	5,041,653	214,724
有形固定資産	2,627,698	2,544,875	△82,823
無形固定資産	260,676	358,864	98,188
投資その他の資産	1,938,554	2,137,913	199,359
資産合計	37,014,857	34,347,620	△2,667,237
流動負債	13,900,950	8,330,236	△5,570,714
固定負債	3,144,780	3,111,865	△32,915
純資産	19,969,126	22,905,518	2,936,392
負債・純資産合計	37,014,857	34,347,620	△2,667,237

連結売上高推移(単位:百万円)



連結経常利益推移(単位:百万円)



平成 26 年 12 月期 業績予想

中野冷機株式会社

平成 26 年 12 月期の業績予想

次期の見通しにつきましては、経済政策や金融緩和政策による株式市場の持ち直し等により消費マインドに改善が見られ、円安などの影響もあり、一部に景気回復の動きもあるものの、平成26年4月からの消費税増税とその影響により先行き不透明な状況が続くものと予想しております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界につきましても、消費者が可処分所得の伸び悩みにより節約志向が強く引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。一方、コンビニエンス・ストアに関しましては、品揃えの強化・拡充を図るため積極的な新規出店、改装が予定されています。

このような状況の下、当社グループは、これまで以上に顧客ニーズへ柔軟でよりスピーディーに対応できるよう営業・生産体制を強化し、顧客満足度を向上させるための営業活動に取り組み、食品小売店舗、物流センターの受注に注力し、また一層の生産性の向上とコストダウン、経費削減を徹底し、売上・利益を確保してまいります。

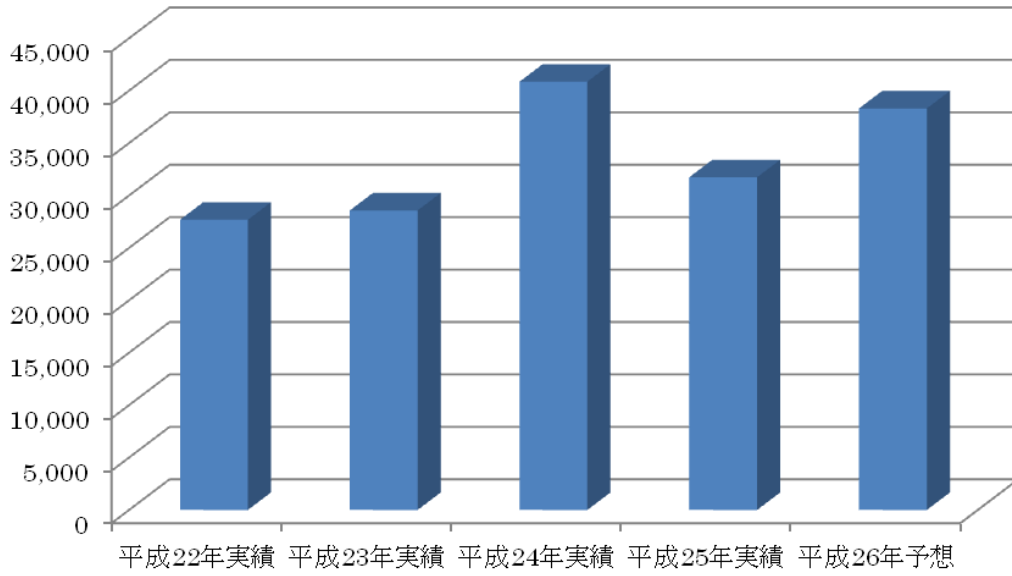
当社グループの次期の業績につきましては、当社の顧客であるコンビニエンス・ストアの積極的な新規出店、改装についての受注を見込みまして、売上高は383億円、営業利益は41億90百万円、経常利益は42億30百万円、当期純利益は26億円としております。

連結

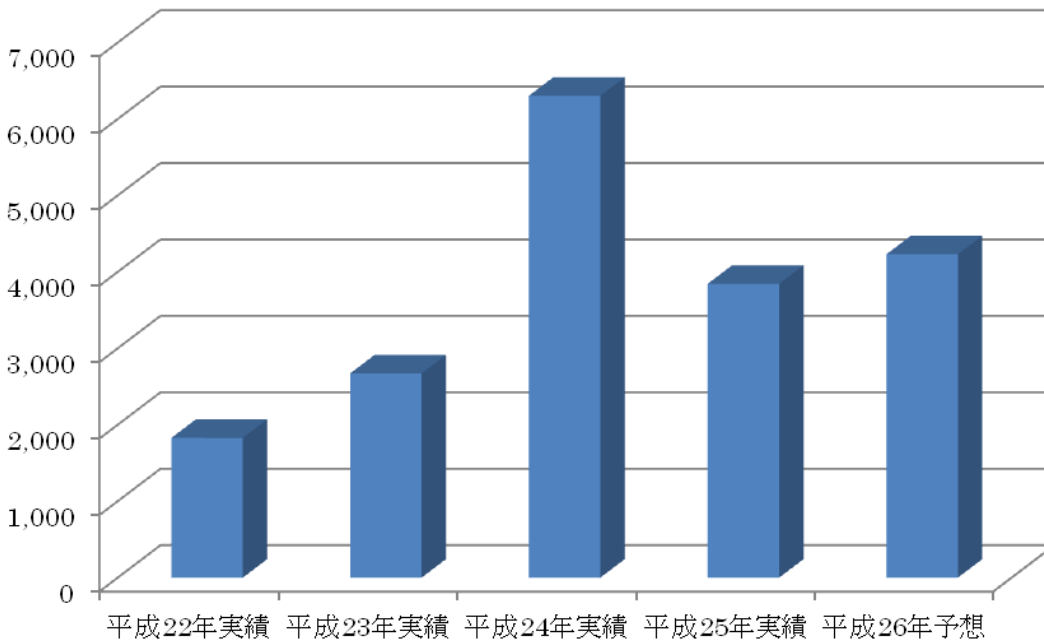
(単位：百万円)

	平成 25 年 12 月期実績	平成 26 年 12 月期予想	増減率 (%)
売上高	31,734,509	38,300,000	20.7
営業利益	3,763,966	4,190,000	11.3
経常利益	3,844,582	4,230,000	10.0
当期純利益	2,360,626	2,600,000	10.1

連結売上高の推移（予想、単位：百万円）



連結経常利益の推移（予想、単位：百万円）



本資料に関するお問合せ

中野冷機株式会社

経理部

TEL : 03 - 3455 - 1311

E-mail : keiri@nakano-reiki.com